



## 2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月14日

上場会社名 G-FACTORY株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3474 URL https://g-fac.jp/  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）片平 雅之  
 問合せ先責任者（役職名）専務取締役管理本部長（氏名）田口 由香子（TEL）03-5325-6868  
 半期報告書提出予定日 2024年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

## 1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

## （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	3,172	17.1	48	—	93	—	94	—
2023年12月期中間期	2,709	21.0	△17	—	△4	—	△55	—

（注）包括利益 2024年12月期中間期 128百万円（—%） 2023年12月期中間期 △16百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	14.58	14.53
2023年12月期中間期	△8.54	—

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益につきましては、2023年12月期中間期は、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失であるため記載しておりません。

## （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	4,729	1,874	38.1
2023年12月期	4,557	1,727	36.7

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 1,803百万円 2023年12月期 1,674百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00			
2024年12月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,261	11.8	△16	—	△27	—	△70	—	△10.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 株式会社M. I. T

(注)当中間連結会計期間において、当社を吸収合併存続会社とし、当社の連結子会社であった株式会社M. I. Tを吸収合併消滅会社とする吸収合併を行ったため、連結の範囲から除外しております。

- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期中間期	6,799,000株	2023年12月期	6,780,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	300,000株	2023年12月期	300,000株
③ 期中平均株式数(中間期)	2024年12月期中間期	6,491,258株	2023年12月期中間期	6,479,370株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(重要な後発事象)	10
(セグメント情報等の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の増加や賃金上昇により、消費活動は緩やかな回復傾向が続いております。一方で、原材料価格及びエネルギー価格の高騰や為替相場の円安進行などの影響など、国内、海外ともに経済活動は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主力取引先である飲食業界におきましては、原材料価格・光熱費の高騰や人件費の上昇等から依然として厳しい状況が続いているものの、インバウンド需要の回復による客数の回復も見られるようになり全体として緩やかな回復傾向が見られました。

そのような状況下、当社グループは、国内の飲食店をはじめとするサービス業の成長をサポートすることを第一に、「夢をカタチに！和食を世界に！」という企業スローガンを掲げ、日本国内の和食文化を世界の様々な地域へ輸出する架け橋となれるよう努めてまいりました。また、経営サポート事業と飲食事業の連動によって、当社独自の「プラットフォーム」を形成し、両事業を併せ持つことによるシナジー効果で収益を創出するビジネスモデルを確立し、各事業で収益が発生する「名代 宇奈とと」のライセンス展開や、飲食事業で培ったノウハウや課題解決力を活かし、時代と共に変化する飲食店経営のニーズに対応した新サービスの提供を推進してまいりました。さらに、中期展望の実現に向けて、国内及び海外の管理体制強化に取り組んでまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は3,172,516千円（前中間連結会計期間比17.1%増）、営業利益は48,924千円（前中間連結会計期間は営業損失17,290千円）、経常利益は93,083千円（前中間連結会計期間は経常損失4,587千円）、親会社株主に帰属する中間純利益は94,649千円（前中間連結会計期間は親会社株主に帰属する中間純損失55,326千円）となりました。

セグメントごとの経営成績の状況は、次のとおりであります。

#### ① 経営サポート事業

当中間連結会計期間においては、退店希望顧客や空き物件の情報の入手と出店希望顧客のサポートが進み、契約数を伸ばすことができました。また、外国人材紹介サポートの案件増加も売上高の増加に寄与いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は1,486,040千円（前中間連結会計期間比13.0%増）、営業利益は268,479千円（同25.4%増）となりました。

#### ② 飲食事業

当中間連結会計期間において、当社グループが展開する「名代 宇奈とと」においては、国内及びインバウンド需要の回復から既存店の売上高が増加いたしました。また、昨年オープンした新店舗の通年寄与により、売上高が増加いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は、1,686,476千円（前中間連結会計期間比21.0%増）、営業利益は48,838千円（前中間連結会計期間比382.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当中間連結会計期間の資産は前連結会計年度末より172,393千円増加して4,729,887千円となりました。これは主に、現金及び預金が53,703千円、有形固定資産その他が89,922千円、差入保証金が43,216千円増加したことによるものであります。

② 負債の部

当中間連結会計期間の負債は前連結会計年度末より25,885千円増加して2,855,406千円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が50,833千円、長期借入金が68,148千円減少した一方で、流動負債その他が79,876千円、長期預り保証金が47,208千円増加したことによるものであります。

③ 純資産の部

当中間連結会計期間の純資産は前連結会計年度末より146,508千円増加して1,874,480千円となりました。これは主に、利益剰余金が94,649千円、為替換算調整勘定が31,903千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月14日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,504,837	1,558,541
売掛金	129,543	136,105
リース投資資産	69,681	55,295
商品	58,817	52,045
その他	279,867	294,689
貸倒引当金	△202	△160
流動資産合計	2,042,545	2,096,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	955,772	916,151
その他(純額)	175,698	265,621
有形固定資産合計	1,131,471	1,181,773
無形固定資産		
のれん	13,520	—
その他	3,500	12,597
無形固定資産合計	17,020	12,597
投資その他の資産		
差入保証金	1,167,835	1,211,052
その他	201,761	231,087
貸倒引当金	△3,140	△3,140
投資その他の資産合計	1,366,456	1,438,999
固定資産合計	2,514,948	2,633,370
資産合計	4,557,493	4,729,887

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	144,920	152,049
1年内返済予定の長期借入金	195,882	145,049
未払法人税等	3,575	24,026
その他	589,989	669,865
流動負債合計	934,367	990,991
固定負債		
長期借入金	928,960	860,812
長期預り保証金	834,089	881,297
その他	132,105	122,305
固定負債合計	1,895,154	1,864,415
負債合計	2,829,521	2,855,406
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	50,357	51,307
資本剰余金	630,180	631,130
利益剰余金	1,105,097	1,199,747
自己株式	△243,933	△243,933
株主資本合計	1,541,702	1,638,251
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	894	1,440
為替換算調整勘定	132,119	164,023
その他の包括利益累計額合計	133,013	165,463
新株予約権	37,362	53,712
非支配株主持分	15,893	17,053
純資産合計	1,727,972	1,874,480
負債純資産合計	4,557,493	4,729,887

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,709,237	3,172,516
売上原価	1,439,586	1,626,788
売上総利益	1,269,651	1,545,727
販売費及び一般管理費	1,286,941	1,496,803
営業利益又は営業損失(△)	△17,290	48,924
営業外収益		
受取利息	364	152
為替差益	11,900	44,350
その他	3,531	3,630
営業外収益合計	15,796	48,132
営業外費用		
支払利息	2,861	3,679
その他	231	293
営業外費用合計	3,093	3,973
経常利益又は経常損失(△)	△4,587	93,083
特別利益		
固定資産売却益	—	399
違約金収入	396	1,052
受取和解金	6,397	2,356
特別利益合計	6,793	3,808
特別損失		
固定資産除売却損	—	1,172
和解金	650	6,531
特別損失合計	650	7,704
税金等調整前中間純利益	1,555	89,187
法人税、住民税及び事業税	44,883	24,291
法人税等調整額	10,105	△30,169
法人税等合計	54,989	△5,877
中間純利益又は中間純損失(△)	△53,434	95,065
非支配株主に帰属する中間純利益	1,892	415
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△55,326	94,649



## 中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△53,434	95,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	458	546
為替換算調整勘定	36,533	32,647
その他の包括利益合計	36,992	33,193
中間包括利益	△16,442	128,258
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△19,058	127,099
非支配株主に係る中間包括利益	2,616	1,159

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	1,555	89,187
減価償却費	78,208	101,757
のれん償却額	27,040	13,520
長期前払費用償却額	13,666	16,563
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,815	△42
受取利息及び受取配当金	△364	△152
支払利息	2,861	3,679
為替差損益(△は益)	△13,059	△66,216
固定資産売却損益(△は益)	—	△399
固定資産除却損	—	1,172
売上債権の増減額(△は増加)	△20,570	△5,321
割賦売掛金の増減額(△は増加)	1,127	—
棚卸資産の増減額(△は増加)	△6,500	6,316
リース投資資産の増減額(△は増加)	14,484	14,386
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△3,843	△17,243
長期前払費用の増減額(△は増加)	△6,884	△5,442
仕入債務の増減額(△は減少)	△38,453	4,133
未払金の増減額(△は減少)	34,476	19,611
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△22,359	50,772
長期預り保証金の増減額(△は減少)	△1,130	△1,126
長期前受収益の増減額(△は減少)	△37,769	△35,674
その他	17,754	17,986
小計	36,423	207,470
利息及び配当金の受取額	346	150
利息の支払額	△3,036	△3,588
法人税等の支払額	△85,901	△3,840
法人税等の還付額	—	7,896
営業活動によるキャッシュ・フロー	△52,168	208,088
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	1,606
有形固定資産の取得による支出	△310,813	△125,535
有形固定資産の売却による収入	—	399
投資有価証券の取得による支出	△597	△597
無形固定資産の取得による支出	—	△9,677
差入保証金の回収による収入	16,726	26,903
差入保証金の差入による支出	△89,726	△80,175
長期預り保証金の受入による収入	124,286	108,435
長期預り保証金の返還による支出	△31,394	△32,506
その他	—	8,287
投資活動によるキャッシュ・フロー	△291,517	△102,859
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△146,738	△118,981
リース債務の返済による支出	△345	—
長期未払金の返済による支出	△1,746	—
ストックオプションの行使による収入	246	1,900
配当金の支払額	△64,724	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△213,307	△117,084
現金及び現金同等物に係る換算差額	26,499	66,965

現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△530,494	55,110
現金及び現金同等物の期首残高	2,124,818	1,502,094
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,594,324	1,557,204

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	経営サポート 事業	飲食事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,314,953	1,394,284	2,709,237	—	2,709,237
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,314,953	1,394,284	2,709,237	—	2,709,237
セグメント利益又は損失	214,108	10,119	224,227	△241,518	△17,290

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△241,518千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	経営サポート 事業	飲食事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,486,040	1,686,476	3,172,516	—	3,172,516
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,486,040	1,686,476	3,172,516	—	3,172,516
セグメント利益	268,479	48,838	317,318	△268,394	48,924

(注) 1. セグメント利益の調整額△268,394千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。